

「見積 CRAFT 2014」シリーズ

「見積 CRAFT 2014」シリーズ機能アップガイド

※本機能アップガイドの内容につきましては、2013年12月時点での対応予定項目です。

下記記載の画面レイアウトや機能はリリース時に変更となることもございますので、あらかじめご了承ください。

I. 機能アップ項目

1. 見積書作成機能

(1) 材料費・労務費横並び形式の見積書

材料費・労務費横並び形式の見積書を作成できます。

※ 但し、作成途中の形式の変更は行えません。

総合計		402,026円		原価総合計		344,403円		幹線設備合計		123,900円		幹線設備原価合計		111,517円	
切替	品名	形状・寸法	提出数量	単位	材料基準単価	労務種別1	工数	労務基準単価	材料提出単価	材料提出金額	労務提出金額	提出金額			
1	(材) 硬質ビニル電線管	VE 22mm	11.000	m	100.00	電工	0.0540	972.00	100.00	1,100	9,720	10,820			
2	電線管付属品		1.000	式	-	-	-	-	-	300	0	300			
3	(材) ボックス	WB-3J	1.000	個	5,250.00	電工	0.0000	0.00	-	5,250	0	5,250			
4	(材) 樹脂製フルボックス(VE)	120×120×80mm	1.000	個	600.00	電工	0.1600	2,880.00	-	600	2,880	3,480			
5	(組) 埋込SW		1.000	個	770.00	電工	0.1050	1,890.00	-	770	1,890	2,660			
6	(組) 埋込スイッチ 新金属	●2P×4	1.000	個	1,890.00	電工	0.1750	3,150.00	-	1,890	3,150	5,040			
7	(材) 架橋ホリ絶縁ビニルケーブル	CV8 [®] -1C	25.000	m	400.00	電工	0.0170	308.00	400.00	10,000	7,038	17,237			
8	(材) ビニル絶縁ビニルケーブル	VVR22 [®] -3C	13.000	m	545.00	電工	0.0470	848.00	545.00	7,085	10,152	17,038			
9	(材) 住宅分電盤(露出)	ELB3P30A 8+4回路	1.000	面	27,500.00	電工	0.0000	0.00	-	27,500	0	27,500			
10	(材) 配線用遮断器	3P 30A	1.000	個	7,250.00	電工	0.3870	6,968.00	-	7,250	6,968	13,340			
11	(材) 配線用遮断器	2P 50A	1.000	個	11,500.00	電工	0.3800	6,840.00	-	11,500	6,840	14,216			
12	雑材消耗品		1.000	式	-	-	-	-	-	2,019	0	2,019			
13	合計									75,264	48,636	123,900			

明細書

1. 幹線設備

品名	形状・寸法	数量	単位	材料費	労務費	合計
硬質ビニル電線管	VE 22mm	11	m	1,100	9,720	10,820
電線管付属品		1	式	300	0	300
ボックス	WB-3J	1	個	5,250	0	5,250
樹脂製フルボックス(VE)	120×120×80mm	1	個	600	2,880	3,480
埋込SW		1	個	770	1,890	2,660
埋込スイッチ 新金属	●2P×4	1	個	1,890	3,150	5,040
架橋ホリ絶縁ビニルケーブル	CV8 [®] -1C	25	m	10,000	7,038	17,038
ビニル絶縁ビニルケーブル	VVR22 [®] -3C	13	m	7,085	10,152	17,237
住宅分電盤(露出)	ELB3P30A 8+4回路	1	面	27,500	0	27,500
配線用遮断器	3P 30A	1	個	7,250	6,968	14,216
〃	2P 50A	1	個	11,500	6,840	18,340
雑材消耗品		1	式	2,019	0	2,019
合計				75,264	48,636	123,900

(2) 自動発生項目

① 自動発生費用

国土交通省仕様の共通費（共通仮設費、現場経費、一般管理費）以外の費用項目を
7項目 → 30項目
に追加しました。

② 自動発生工事

自動発生工事を
20項目 → 40項目
に追加しました。

③ 自動発生部材

基準工事費を対象とした自動発生部材（対象部材の数量を基準金額に掛けて金額算出）を発生させることができます。

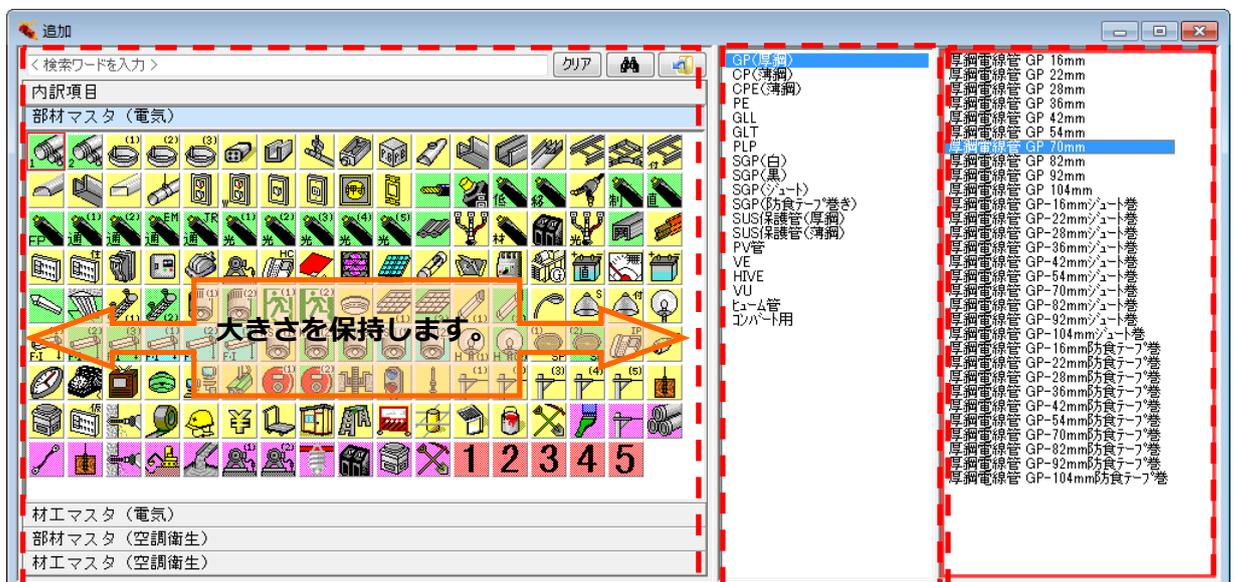
※基準工事費を対象とした場合、複合単価見積書に変換した際、代価表内には計上されず、一式金額として発生します。 - 複合単価見積は「見積 CRAFT2014 Light」では別売オプションです。 -

自動発生部材設定

率タイトル	対象	対象金額		発生後の扱い (材/労)	品名	発生場所	代価表内設定 発生名称
		材料基準金額	材料基準原価				
1 付属品率	材料費(単価)			材料	03 電線管付属品	部材グループごと	同上付属品
2 雑材率1	材料費			材料	01 雑材消耗品	全体(ソート順位に従う)	雑材料
3 調整費率	労務費			労務	04 調整費	全体(ソート順位に従う)	調整費
4 下請経費等率1	労務費			区分なし	02 下請経費	全体(ソート順位に従う)	その他
5 支持材率	材料費			区分なし	12 電線管支持材	全体(ソート順位に従う)	同上支持材
6 土工率	基準工事費	10,000	7,000	区分なし	13 土工率	全体(ソート順位に従う)	-
7 率1	材料費			区分なし	00		
8 率5	材料費			区分なし	00		
9 率6	材料費			区分なし	00		
10 率7	材料費			区分なし	00		
11 率11	材料費			区分なし	00		
12 率12	材料費			区分なし	00		
13 率13	材料費			区分なし	00		
14 率14	材料費			区分なし	00		
15 率15	材料費			区分なし	00		
16 率16	材料費			区分なし	00		
17 率17	材料費			区分なし	00		
18 率18	材料費			区分なし	00		
19 率19	材料費			区分なし	00		
20 率20	材料費			区分なし	00		

(3) 「追加」ウィンドウ

「追加」ウィンドウの3領域（部材アイコン、部材種別グループ、部材）の大きさを保持します。



③ 自動発生項目のみのソート

自動発生項目のみのソートが行えます。

※ソートの設定で通常ソート／自動発生項目のみソートのどちらかを選択します。

④ 部材メンテナンスの並び順のソート

部材種別グループコード・部材グループコードでソートする際、コード順ではなく部材メンテナンスの並びでソートが行えます。

※ソートの設定でコード順／並びのどちらかを選択します。

⑤ 付箋機能

見積書作成中、後でチェックを行いたい項目に対して付箋を貼り、チェック項目を書き込みます。

また、設定により見積書を閉じる際に貼り付けた付箋が残っていないか確認することができます。

⑥ 提出単価・工数“0”チェック

“0”チェックの有効／無効の状態を保持します。

また、提出単価、工数のチェックを同時に行うこともできます。

⑦ 提出数量“0”チェック

提出数量の“0”チェックが行えます。

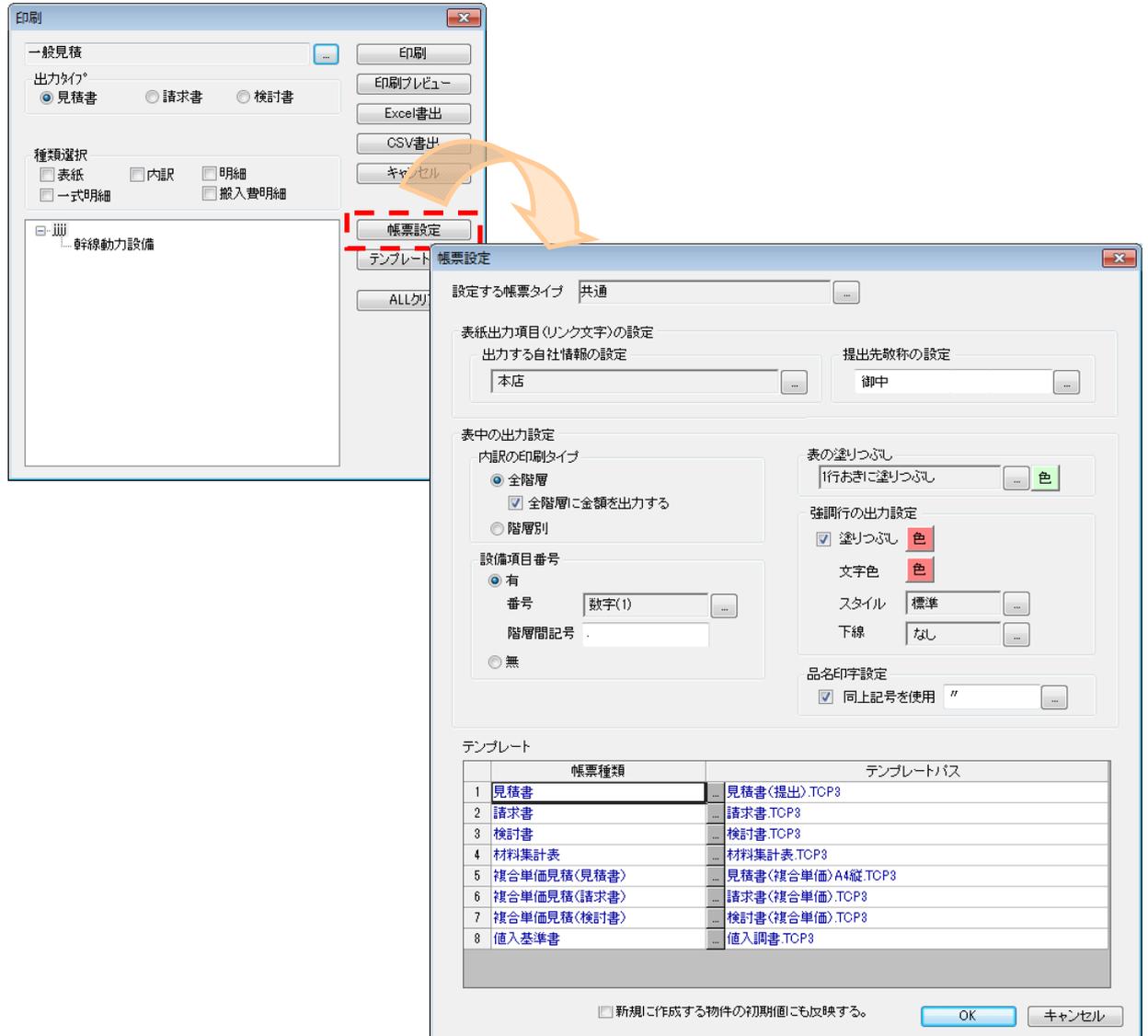
⑧ 一時削除の際の数値表示

一時削除を行った場合、一時削前の数値をそのまま表示し、チェックが行えます。

(5) 印刷

① 「印刷」ダイアログから帳票設定

印刷直前の「印刷」ダイアログから「帳票設定」ダイアログを開くことができます。



(6) 帳票設定

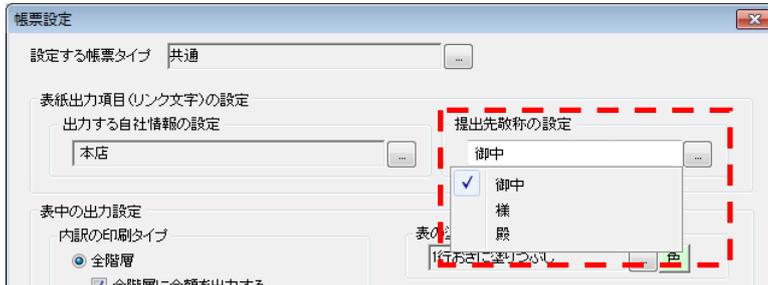
① 出力する自社情報の設定

会社情報設定で自社情報を複数登録し、実際に出力する自社情報を「帳票設定」ダイアログで選択することができます。



② 提出先敬称の設定

テンプレートに専用リンク文字列を配置しておくこと、「帳票設定」ダイアログで設定した提出先敬称を出力できます。



③ 表中の金額欄に印字される積算種別の配置方法設定（明細書）

表中の金額欄に印字される積算種別（“別途” “撤去”など）の配置方法（左寄せ、右寄せ、センタリング、均等割り、金額の配置方法に合わせる）を選択できます。

平成25年10月25日

明 細 書

1. 電力設備 - 幹線設備

品名	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし薄鋼電線管	CFE 75mm	17	m	784	13,328	
電線管付属品		1	式		6,272	
ビニル絶縁電線	IV 22 ²	18	m	251	4,518	
EMフック形状ケーブル	EM-CET 60 ²	17	m	2,070	35,292	
分岐開閉器盤		1	面		別途	
電灯分電盤	L-1	1	面		別途	
"	L-2	1	面		別途	
機器収容箱	楕円型	1	面		0	
雑材消耗品		1	式		2,971	
労務費		1	式		181,863	
合計					244,244	

金額	備考
4	13,328
1	6,272
1	4,518
6	35,292
	別途
	別途
	別途
	0
	2,971
	181,863
	244,244

金額	備考
	13,328
	6,272
	4,518
	35,292
	別途
	別途
	別途
	0
	2,971
	181,863
	244,244

平成25年10月25日

④ 表中の数量欄に印字される整数値の印字方法設定（明細書）

表中の数量欄に印字される整数値の印字方法（整数のまま印字／小数点付きで桁を合わせて印字）を選択できます。

平成25年10月25日

明 細 書

2. 電力設備 - コンセント設備

品名	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管	CD 16mm	79.92	m	28	2,237	
電線管付属品		1	式		509	
楕円コンセント	2P15A×2 (125V)	8	個	150	1,200	
フックコンセント	2P15A	4	個	110	440	
"	2P15Ax2	2	個	130	260	
ビニル絶縁電線	IV 1.6	154	m	24	3,696	
ビニル絶縁ビニルシースケーブル	VVF1.6-2C	8.87	m	45	428	
雑材消耗品		1	式		290	
労務費		1	式		183,926	
合計					192,984	

数量	単位	単価	金額	備考
79.92	m	28	2,237	
1.00	式		509	
8.00	個	150	1,200	
4.00	個	110	440	
2.00	個	130	260	
154.00	m	24	3,696	
8.87	m	45	428	
1.00	式		290	
1.00	式		183,926	
			192,984	

平成25年10月25日

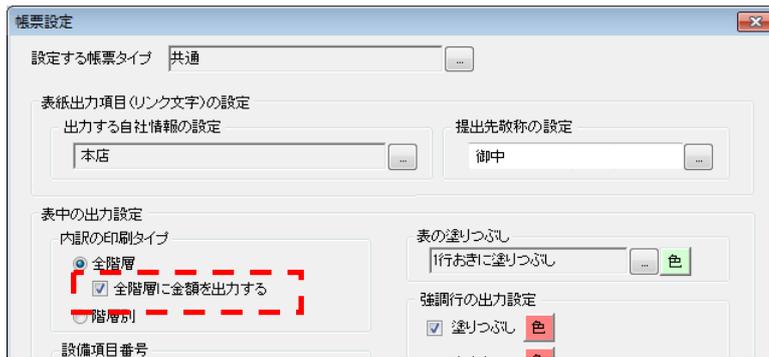
⑤ 見積書・請求書の表中に施工場所、施工方法を出力（明細書）

見積書・請求書の出力タイトル設定に施工場所、施工方法、用途、接続工法を追加し、出力を可能とします。

※集計出力を行った際、タイトルを出力設定にしている場合は、空白で出力します。

⑥ 全階層出力時の金額出力設定

内訳の印刷タイプで全階層を選択している場合、金額欄の数値の出力方法（全階層に出力／最下層のみ出力）を設定できます。



【全階層出力】 平成26年10月25日

内 訳 書

CADEWA 税込データ

項目名称	数量	単位	単価	金額	備考
1. 電力設備	1	式		803,328	
1. 幹線設備	1	式		247,035	
2. コンセント設備	1	式		192,994	
3. 電灯設備	1	式		363,306	
2. 通信設備	1	式		36,139	
1. 放送設備	1	式		36,139	
3. 防災設備	1	式		74,674	
1. 誘導灯設備	1	式		17,626	
2. 自動火災報知設備	1	式		57,048	
4. 諸経費	1	式		91,414	
5. 消費税等相当額	1	式		50,277	
合計				1,055,829	

【最下層のみ出力】 平成26年10月25日

内 訳 書

CADEWA 税込データ

項目名称	数量	単位	単価	金額	備考
1. 電力設備	1	式			
1. 幹線設備	1	式		247,035	
2. コンセント設備	1	式		192,994	
3. 電灯設備	1	式		363,306	
2. 通信設備	1	式			
1. 放送設備	1	式		36,139	
3. 防災設備	1	式			
1. 誘導灯設備	1	式		17,626	
2. 自動火災報知設備	1	式		57,048	
4. 諸経費	1	式		91,414	
5. 消費税等相当額	1	式		50,277	
合計				1,055,829	

P. 1

(7) 帳票

① 用紙の向き（横・縦）の自動判断

選択しているテンプレートの向き（横・縦）を自動判断し、出力を行います。

② 消費税有無の注釈

テンプレートに専用リンク文字列を配置しておくこと、消費税の有無を自動判断し、該当の注釈文字列の出力を行います。

③ 表中の品名・形状・寸法欄の改行

品名、形状・寸法欄で文字列が長い場合、自動で改行を行って印字します。

※改行は1行のみです。

平成25年11月6日						
<u>明 細 書</u>						
1. 給水設備						
品名	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
圧力配管用炭素鋼管(STPG370-S-H)白管 継目無管 Sch40	ねじ無 32A	4	m	956	3,824	
	ねじ無 40A	6	m	1,126	6,756	
	ねじ無 50A	7	m	1,385	9,695	
同上管継手		1	式		49,955	
同上接合材		1	式		13,500	
同上管支持材		1	式		4,240	
消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(STPG370-VS)	25A	13	m	141	1,833	
	32A	9	m	203	1,827	
	40A	67	m	353	23,651	
同上管継手		1	式		7,833	
同上接合材		1	式		2,611	
同上管支持材		1	式		6,528	
ゲート弁 外弁 SUS	SUSネジ込 JIS10k 15A	1	個		3,390	
〃	SUSネジ込 JIS10k 20A	3	個	4,070	12,210	
〃	SUSネジ込 JIS10k 25A	3	個	4,890	14,670	
〃	SUSネジ込 JIS10k 32A	2	個	6,720	13,440	

明 1

(8) Excel 出力

選択しているテンプレートの用紙の向き（横、縦）合わせて、Excel 出力を行います。

※Excel 出力のフォーマットは固定です。

フォーマットの変更はカスタマイズサービスで、別途有償にて承ります。

(9) その他

① 操作性の向上

見積書作成中、「見積書」ウィンドウがアクティブになっていないことにより、各種メニューの選択が行えない場合がありますが、「見積書」ウィンドウがアクティブでない場合もスムーズに操作が行えるよう、操作性を向上します。

② 消費税率のチェック

既存の見積書ファイルを開く際、現在の消費税率と見積書ファイルの消費税率をチェックし、異なっている場合、確認メッセージを表示します。

※ 設定によりチェック機能を無効とすることができます。

③ 「電線管・電線 入力」ダイアログ

光ケーブルを「電線管・電線 入力」ダイアログの対象として追加します。

④ セル表示設定

見積書作成中、編集メニュー [セルの表示設定] を選択可能とします。

⑤ 「見積書情報」ダイアログの表示状態保持

「見積書情報」ダイアログの“見積条件”タブ、“物件情報”タブの表示状態を保持します。

2. 最低制限価格・低入札価格調査シミュレーション

(1) 出力

「最低制限価格・低入札価格調査」ダイアログの内容を出力します。

※フォーマットは固定です。

3. 複合単価見積書 - この機能は「見積 CRAFT2014 Light」では別売オプションです。 -

(1) 複合単価見積書・複合単価請求書

出力時の集計設定が行えます。

4. CADEWA 連動 - この機能は「見積 CRAFT2014 Light」では別売オプションです。 -

(1) ダクトの継手類の連動

連動時の設定で、ダクトの継手類を読み込むことができます。

5. 部材マスタ

(1) 規格

部材の名称を判断する項目として、品名、形状・寸法の2項目を用意しておりますが、もう1項目“規格”を追加します。

(2) メーカー

メーカーの設定を追加します。

(3) 部材グループの並べ替え

部材グループの並べ替えがスムーズに行えます。

6. 各種設定

(1) 丸め設定

桁丸め方式の設定に 10,000 円丸めの設定を追加します。

The screenshot shows the '丸め設定' (Round Setting) dialog box. It has four tabs: '単価丸め', '複合単価丸め', '設備項目単位で金額丸め', and '見積金額丸め'. The '見積金額丸め' tab is active. There is a checkbox for '丸めた結果が0円になる場合、最低金額を採用する。' (When the result is 0 yen, use the minimum amount.) with a '最低金額' (Minimum Amount) field set to 0. Below this are two sections: '有効桁方式' (Effective Digit Method) and '桁丸め方式' (Digit Rounding Method). The '桁丸め方式' section has four radio buttons: '10円丸め', '100円丸め', '1000円丸め', and '10000円丸め'. The '10000円丸め' option is selected and highlighted with a red dashed box. Below it, the '丸め桁以降の処理方法' (Rounding Method) has three radio buttons: '切り上げ' (Round Up), '切捨て' (Round Down), and '四捨五入' (Round to Nearest). '切り上げ' is selected. At the bottom are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

(2) 会社情報の設定

① 自社情報の複数設定

自社情報を複数パターン設定します。

② 得意先・発注業者・従業員の登録情報を CSV 出力

登録した得意先・発注業者・従業員の情報を CSV 形式ファイルに出力します。

(3) 環境設定

① ファイルの名前

新規で見積書を作成した際のファイル名の初期値を、物件情報の設定項目（見積番号、見積番号枝番、物件名称 1 等）を組み合わせ設定できます。

The screenshot shows the '環境設定' (Environment Setting) dialog box. It has several tabs: '新規作成', '計算方法', '集計方法', '表示', '年月日', 'ファイルの名前', 'ファイルの場所', '自動保存', and 'その他'. The 'ファイルの名前' tab is active. The '見積書ファイルのファイル名初期値' (Initial File Name of Estimate File) section has a 'サンプル表示' (Sample Display) field containing '物件名称1bk.m4'. Below this is a checkbox '項目と項目の間に - をつける' (Add hyphen between items) which is checked. A table lists items to be included in the file name:

1	物件名称 1	...	6	未設定	...
2	未設定	見積番号	7	未設定	...
3	未設定	見積番号枝番	8	未設定	...
4	未設定	物件名称 1	9	未設定	...
5	未設定	物件名称 2	10	未設定	...
		物件名称 3			
		提出先			
		見積作成日			
		見積提出日			

At the bottom are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

② ファイルの場所

見積書ファイル・テンプレートファイルを開く際のファイルの場所、見積書ファイル・Excelファイル・CSV ファイルを保存する際のファイルの場所を設定します。



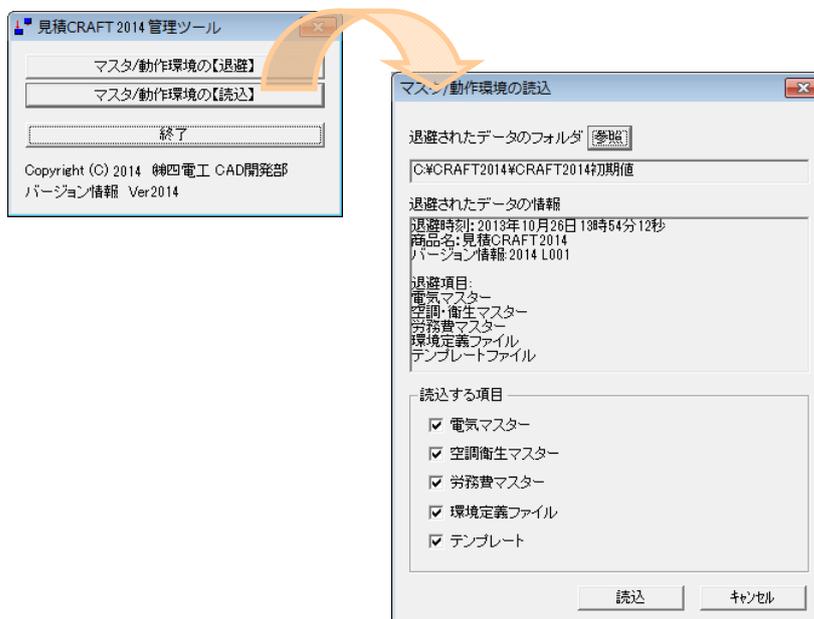
7. その他

(1) レスポンスアップ

全般動作の処理速度アップを行います。

(2) 設定の初期化

管理ツールを使用して、各種マスタ・各種設定・テンプレートファイルを簡単に初期化できます。また、運用中の各種マスタ・各種設定・テンプレートファイルをバックアップ（退避）しておけば、バックアップ時点の設定に戻すこともできます。



(3) 旧シリーズからの動作環境コンバート

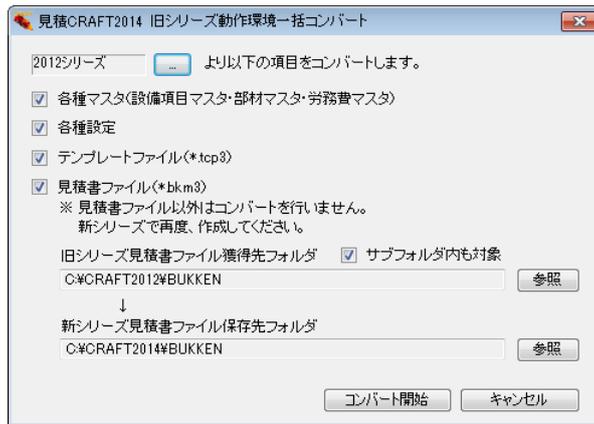
① 一括コンバート

「見積 CRAFT2014」シリーズをインストールした際、同じパソコンに旧シリーズ（バージョンアップ対象商品）がインストールされている場合、「見積 CRAFT2014 旧シリーズ動作環境一括コンバート」ダイアログを表示し、各種マスタ、設定、テンプレートファイル、見積書ファイルの一括コンバートを促します。

なお、インストール後、「見積 CRAFT2014 旧シリーズ動作環境一括コンバート」ダイアログ

を別途起動し、コンバートすることもできます。

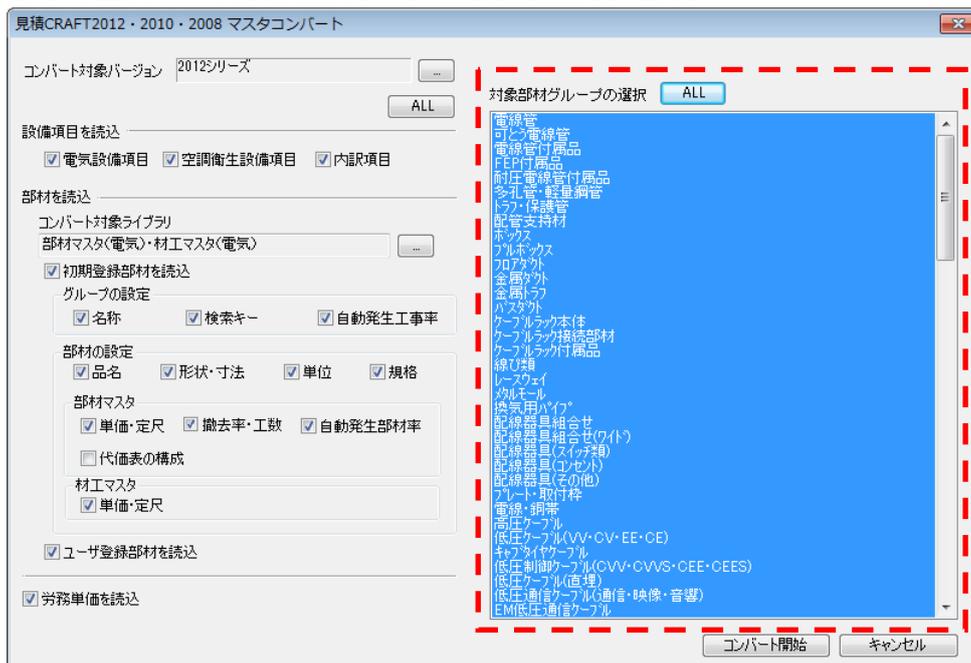
※ グレードアップ対象商品（見積 CRAFT-Light V4、V5、V6・見積 CRAFT-Pro V2、V3）からのコンバートは一括では行えません。



② 部材グループを指定して部材マスタのコンバート

旧シリーズ（バージョンアップ対象商品）からの部材マスタのコンバートの際、部材グループを指定してコンバートすることができます。

※ グレードアップ対象商品（見積 CRAFT-Light V4、V5、V6・見積 CRAFT-Pro V2、V3）からのコンバートは部材グループの指定は行えません。



II. 対応OS

「見積 CRAFT 2014」シリーズでは以下のOSに対応予定です。

- Windows 8(32Bit/64Bit)
- Windows 7 SP1(32Bit/64Bit)
- Windows Vista SP2 (32Bit/64Bit)
- Windows XP SP3

上記以外のOSに「見積 CRAFT 2014」シリーズはインストールできません。

III. 動作環境

「見積 CRAFT 2014」シリーズを実行するのに必要な動作環境は以下の通りです。

- CPU : Core2Duo シリーズ同等品以上
- メモリ : 2.0GB 以上
- HDD : 1.2GB 以上
- USB ポート : 必須(ハードプロテクト用)